

『おんがく広場』バックナンバー特集: 第 1 号(4月 10 日)~第 31 号(5月 8 日)

ご協力頂いた多くの皆様方に感謝申し上げます。コロナ禍で音楽に携わる方々の生活が一変してしまいました。なんとかお互いに知恵を出しながら明るい未来を築きたいとの思いで情報交換を考えました。

ホームページ<シュンポシオン>にサイトを設け、画像 JPEG と電子ファイル PDF の両方を掲載しています。さらにそのうち画像を facebook と Twitter にも投稿しています。しかし、いずれも画像しか投稿できないので、URL を書き込んでも画像では直接リンクできないのが少々辛いところです。その場合は PDF をご覧頂くことをお願いしています。

一方、facebook と Twitter をご覧になった方が LINE グループでそれを共有しご利用されているケースもあります。さらにネット環境にアクセスできない方には PDF を紙コピーして配布して頂いています。より多くの方に読んで頂き情報を共有して頂きたいと願っています。

そもそも『おんがく広場』発行のきっかけは、音楽家・指揮者の武田雅博先生が合唱愛好家に向けて facebook に書かれた次のメッセージに触れたときでした。

「これからの合唱界を背負っていく、若い合唱指揮者たちを、どうか経済的に支えてあげてください。いつも練習に付き合ってくれるピアニストを支えてあげてください。彼らは、中止された練習に関して自分から「キャンセル料をください！」とは言いつらいはずです。僕だって言えません。一応ベテランといわれる年代になった、合唱指揮者からのお願いです。」

◆『おんがく広場』の内容は多岐にわたっています。高度な技術を駆使した試みから、日常の悩みまで様々です。どれも共感の持てるものばかりです。ぜひこの機会にメッセージをお寄せください。随時掲載させていただきます。



コンサートも練習も中止(-.-)

4月7日新型コロナウイルス感染症の封じ込めのため非常事態宣言が発令されました。今のところ解除されるのは5月6日の予定です。その影響で日本中のホールや公民館などが軒並み閉鎖されてしまい、音楽活動が完全に止まってしまいました。

皆さんはどう対処していますか? 自粛要請のためなるべく自宅にこもっているのでしょうか。ここはじっと我慢してウイルスが収まるのを待つしかないのでしょうか。

facebookには「集まれ合唱」「吹奏楽」などのグループがありますが、facebookをやらない人には残念ながら届きません。ネット利用が得意でない方も一緒になって情報交換できる場があっても良いのではと、この新聞を考えてみました。

ネットを利用した試み…

SkypeやZoomなどを使って人びとが集まらなくても済むオンラインでレッスンをしている方も出てきました。うまくいっていますでしょうか。成功例や失敗例などを皆さんに教えて頂けると助かります。その他にも、それぞれの団体でいろいろ工夫をしているのではないかと思います。こんな取り組みをしているとか、これが便利とかぜひみなさんにご紹介下さい。

◆男声合唱団コール・グラントの現状

一例として、私が団長をしている男声合唱団コール・グラント(埼玉県久喜市)の現状をお知らせします。いつも使用している公共施設はごとも5月6日まで閉鎖となりました。まったく集まる事が出来ません。

練習曲はいつもパート毎の音取り音源を用意しているので、今回もそれを使って自習するのが主な対策です。これだけでは不十分だと思っており、何かこんなときに出来ることはないかと模索しているところです。

(クッキー会とは埼玉県久喜市近辺の音楽愛好家の集いです)

職業音楽家の願い

音楽家・指揮者 武田 雅博

お願いします。僕のfacebookのお友だちの中には、合唱愛好家の方々がたくさんいらっしゃいます。きっと、断腸の思いで毎回の練習を中止されていることとお察しします。皆さんの生活の潤いが失われて、合唱したい!と思っていられないことでしょう。元気を出してくださいね!

ここで本題です。そんな皆さんにお願いがあります。合唱の「先生」は、いったいどうしているでしょう。想像してみてください。もしも「先生」が合唱指揮や演奏活動だけで食べている、フリーランスのプロの合唱指揮者なら…。もしも「先生」が若手の合唱指揮者なら…。「先生」が大金持ちの息子、娘なら心配無用です。

しかし現実…3月中旬あたりから収入はゼロ。今後の見通しは立たず。家賃をはじめ経済的に追い詰められている頃なのではないでしょうか。僕くらいの年代になると、多少なりとも蓄えもあり、何とか生きていけますが若い合唱指揮者たちが心配なのです。

今、彼ら彼女らを経済的に救えるのは、皆さんしかいないと思うのです。大学合唱団員も考えてください。児童合唱団なら保護者の方々が考えてください。フリーランスの音楽家への救済制度を具体的に上げている国もあるようですが、日本は全く期待できません。フリーランス、しかも合唱指揮者をリスク承知で選んだのだから、自己責任…ででしょうか。

合唱愛好家の皆さん、これからの合唱界を背負っていく、若い合唱指揮者たちを、どうか経済的に支えてあげてください。いつも練習に付き合ってくれるピアニストを支えてあげてください。

彼らは、中止された練習に関して自分から「キャンセル料ください!」とは言いつらいはずです。僕だって言えません。以上、一応ベテランと言われる年代になった、合唱指揮者からのお願いです。

よろしく願います!

<創刊第 1 号>

<バックナンバー一覧>

第 1 号	4 月 10 日(金)	・コンサートも練習も中止・ネットを利用した試み・男声合唱団コール・グラントの現状(加藤良一) ・職業音楽家の願い(武田雅博)
第 2 号	4 月 11 日(土)	・オンライン合唱はどこまで可能か?(加藤良一) ・LINE にチャレンジ…楽しく大失敗(千野千津) ・令和版一揆が起きてもおかしくない(鈴木禎)
第 3 号	4 月 12 日(日)	・合唱を愛するみなさまへ(全日本合唱連盟理事長岸信介) ・練習再開のときには笑って会おう(匿名) ・合唱団もテレワークを(土田耕太郎)
第 4 号	4 月 13 日(月)	・Online できることも…(Hiroshi Abe) ・これまで合唱を心から楽しんできたでしょうか(菅野哲男)
第 5 号	4 月 14 日(火)	・混乱するドイツの音楽家支援策(加藤良一) ・石川県でも緊急事態宣言出される(外 泰子)
第 6 号	4 月 15 日(水)	・全日本男フェス in 長野も中止!(Keishi KIMURA) ・LINE で体操と発声練習(匿名)／自宅できる喉の鍛錬(瀬野俊樹)

第7号	4月17日(金)	・ヴェルディ『レクイエム』7月公演延期(安倍武明) ・《歌劇 幕臣・渋沢平九郎》来年に延期(齊藤則昭) ・岩手県が感染者ゼロの理由…(加藤良一)
第8号	〃	・北海道の新型コロナウイルス対策(中村 浩) ・埼玉第九合唱団の現状(新祖 章)
第9号	4月18日(土)	・感染者ゼロの岩手にも緊急事態宣言(宮野哲美) ・音取り CD で練習と歌唱動画で楽しんでもらう(齋藤詩子) ・無料楽譜ダウンロード「みんながピアニスト」プロジェクト(早川由章)
第10号	4月19日(日)	・30周年記念演奏会 来年に延期(齋藤栄一) ・取りあえず LINE があって良かった！(塩崎めぐみ) ・歌のない世界と私(霜崎大知)
第11号	4月20日(月)	・オンラインレッスンの可能性(藤牧正充)
第12号	4月21日(火)	・一人合唱練習を楽しんでいます(佐野幸雄) ・未知の世界へ(千葉敏行) ・全日本吹奏楽連盟の動き(加藤良一)
第13号	4月22日(水)	・2020年の演奏会中止 練習再開は9月(岩井純一)
第14号	〃	・2020年の音楽文化(1)(戸ノ下達也)
第15号	4月23日(木)	・2020年の音楽文化(2)(戸ノ下達也)
第16号	〃	・この機会を(野村維男) ・自宅のできる腹式呼吸(岡山勇一)
第17号	4月25日(土)	・明けない夜はない 今は力を蓄えるとき(横山慎吾) ・音楽教師の悩み(加藤良一)
第18号	〃	・指揮や音楽創りができないオイラも辛い！(窪田 卓) ・新型コロナウイルス流行下 栃木県小山市の小学校では(浅川 清) ・全日本男声合唱フェスティバル in 長野 正式に中止(加藤良一)
第19号	4月26日(日)	・リモート合唱を成功させるためのノウハウ(石若雅弥) 【4頁】
第20号	4月27日(月)	・ポストコロナの合唱活動を考えよう(加藤良一)
第21号	4月28日(火)	・音楽に寄せて～感謝～(吉田 稔) 【2頁】
第22号	4月29日(水)	・いま、コロナに思う～アマチュア合唱人として～(高三洋之) 【2頁】
第23号	4月30日(木)	・今なすべきこと～文化芸術の危機を考える～(戸ノ下達也) 【2頁】
第24号	5月1日(金)	・リモート合唱のために WAVES(井川 丹)
第25号	5月2日(土)	・<メール対談> 合唱の将来像を求めて 合唱指揮者の古澤利人氏と(加藤良一)
第26号	5月3日(日)	・埼玉県合唱連盟の緊急対応策 総会を书面表決で実施(加藤良一) ・日本男声合唱協会 JAMCA アンケート(加藤良一)
第27号	5月4日(月)	・<イラスト> みんなでやろうコロナ対策(松川 大)
第28号	5月5日(火)	・コロナパンデミックを合唱は乗り越えることができるか(櫻井元希) 【3頁】
第29号	5月6日(水)	・先行きの見えないライブハウスの苦悩(加藤良一)
第30号	5月7日(木)	・管楽器奏者はどうしているの？(江川善裕) 【2頁】
第31号	5月8日(金)	・テレコーラスプロジェクト コロナ禍転じて楽となす ・オンラインレッスンの手引き PC がなくてもスマホでできる(加藤良一)

バックナンバーはこちらでご覧になれます。

ホームページ<シュンボション> <http://www.max.hi-ho.ne.jp/rkato/>

facebook 加藤良一 <https://www.facebook.com/Lioichi.Kato>

